

飼い主のいない猫のための譲渡会を、

市が主体となって開催することを求める署名

現在、飼い主のいない猫が市原市においても多数存在しております。電話をいただくことも多々あり、引き取りに伺い私共の自宅で飼育しています。多い時ではボランティアメンバー全員で60匹から100匹も飼育しています。

譲渡会はボランティアメンバーの自宅で行うことがほとんどです。千葉市においては、今年4月1日より、市とイオンペット株式会社が協定のもと、収容動物の管理業務も開催されています。

譲渡会を行政が主体となって開催することで、動物の命を守るだけでなく、市民への動物愛護の啓発にもつながると考えます。また、地域猫活動の理解促進や適性飼育の普及にも大きく寄与するものと期待します。

保護ネコを減らすための施策として、譲渡会を市が主体となって開催することを求めます。

要望書

市原市長 小出 譲治 様

1. 猫の譲渡会を市が主体となって行ってください。

氏名	住所
	市原市
	市原市
	市原市
	市原市
	市原市

いちほら猫イチバン 代表者:田中 則子

連絡先:市原市山木 119-6 電話 080-5403-2004